

建設工学科

作品展示会をはじめました！

3年生の集大成として設計をする、卒業設計の展示会をはじめました！
土木・建築共に条件が決まっており、その内容を満たすように各自設計をしました。

<土木>

土木では、製図課題でもある逆T形擁壁の設計をします。

擁壁とは・・・右の写真の構造物であり、土を止める際などに使用されるものです。日常風景の中では見ることは少ないかもしれませんが、水路等様々な場所で活用されています。

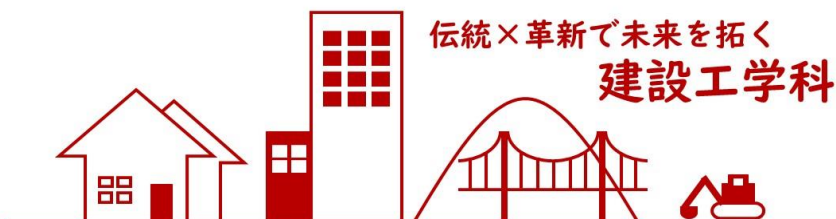
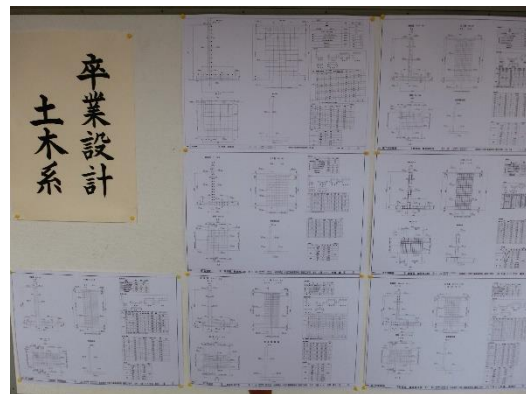


主な設計の内容としては、擁壁の高さやどれだけの土の力を耐えるようにするのか。他にも作る場所が硬いところにつくるのか柔らかいところにつくるかなど様々な条件が課され、すべてを緻密に計算をする必要がでてきます。

卒業設計では、擁壁のみしか行いませんでしたが、私たちが当たり前のように使用している道路や橋なども緻密な計算によって大きさや材料などが決定しています。今回の設計では、普段から学習をしてきた成果を存分に発揮できる良い機会となりました。

現在、14名の作品が掲示されています！
学校に訪れる機会がありましたら是非とも見に来ていただくと幸いです！

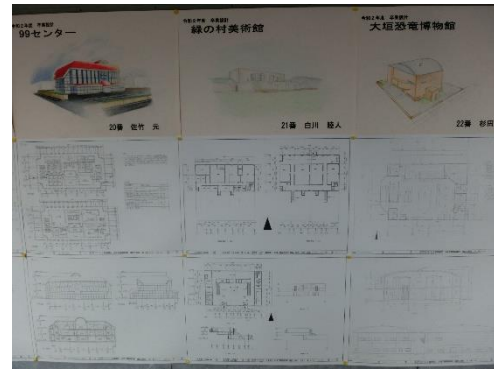
建設工学科に進学を考えている中学生も
考えていない中学生も、機会があれば是非とも起こし下さい！



<建築>

建築では学習の集大成として、学習をしてきた製図・座学・実習の内容を活用し、テーマに沿って設計プランニングの能力を身につけます。

なんでも設計が可能というわけでもなく条件は決められています。内容としては、面積や階数、鉄筋コンクリート構造などとさまざまです。



今年も、マンションや保育園、トレーニング施設などさまざまな作品の設計が行われとても個性がでるようなものに仕上がっています！

卒業と同時に、2級建築士の受験資格も得ることができます。早いと9月の試験を受けることも可能となっており、就職や進学先でももちろんですが資格取得の際にも役立たせることができるような内容となっています。

今年度の作品が数多く展示されています！
土木・建築の両方を見ていただき、どのような内容を学べるのか。どのようなことができるようになるのかが体感できる作品になっています！

ホームページ内には、課題研究で取り組んだ内容も詳しく載っているのでよろしければそちらもご覧ください。

